

ジュリアード弦楽四重奏団

Juilliard String Quartet

アレタ・ズラ (ヴァイオリン)

レオナルド・フー (ヴァイオリン)

モーリー・カー (ヴィオラ) ※

アストリッド・シュウィーン (チェロ)

※事情によりメンバーのモーリー・カー (ヴィオラ) が来日を控えることとなり今回の日本ツアーには参加しないことになりました。代わりまして、本公演では、ニコラス・ガリターノ (ヴィオラ) が出演いたします。

プログラム

ブラームス: 弦楽四重奏曲 第2番

バルトーク: 弦楽四重奏曲 第4番

ドヴォルザーク: 弦楽四重奏曲 第12番「アメリカ」



比類なき芸術性と不朽の活力で、ジュリアード弦楽四重奏団は世界中の観衆を魅了し続けている。1946年に創設、米紙ボストン・グローブで「我が国の弦楽四重奏団史上、最も重要な存在」と評された同団は、古典作品にたゆまぬ探究心を傾けると同時に、新しい作品にも積極的に果敢に取り組み、伝統を守りつつ大胆な挑戦をするという姿勢を貫いている。彼らが目指すのは常に唯一無二の音楽。それは4人に共通する、作品に対する深い洞察と全身全霊の傾注、そして弦楽四重奏という芸術に潜む驚嘆を分かち合いたいという飽くなく好奇心の結実である。

多数の名盤を誇るその名高いディスコグラフィに加え、2021年にはソニー・クラシカルからベートーヴェン、バルトーク、ドヴォルザークを収録したアルバムがリリースされ、高い評価を得た。さらに、ソニー・マスターワークスから2021年に創立75周年を記念したCD16枚によるセットBOX「The Early Juilliard Recordings」がリリースされた。バルトーク、シェーンベルク、ドビュッシー、ラヴェル、ベートーヴェンの弦楽四重奏曲はグラミー賞を受賞し、2011年、全米レコード芸術科学アカデミーからクラシック音楽のアンサンブルとして初めて生涯功労賞を授与されている。

各メンバーは教師としても優れており、ツアー中もマスタークラスや公開リハーサルを実施している。レジデンスであるジュリアード音楽院では弦楽および室内楽の教授を務めており、受講を希望する者が後を絶たない。毎年5月に開催している5日間に及ぶセミナーは国際的にも注目を集めている。また夏には、タンゲルウッド音楽祭では学生たちとともに弦楽四重奏のための集中講座を行っている。2025年9月、28年間在籍した第2ヴァイオリンのロナルド・コープスが勇退。新たに、レオナルド・フーが加入した。2025-26シーズンは、アメリカ国内に加え、ベルリン、ウィーン、ルガーノ、ボローニャ、アテネ、ライブツィヒ、広州、武漢、天津で公演を行う。

日本へも頻繁にツアーで訪れており、前回2023年ツアーでは、兵庫、新潟、長野などで演奏、東京・紀尾井ホール公演はNHK-BSクラシック倶楽部にて全国放送された。

2026年10月23日(金) 14:00 開演(13:30 開場)

中日信用金庫 本店2階「ちゅうしんホール」(名古屋市北区清水二丁目9番5号)

主催/中日信用金庫 共催/東海地区しんきん経営者協議会 協力/一般財団法人 ルンデ

お申込み

- ・インターネットまたはハガキでお申込みください。
- ・インターネットの場合、当金庫WEBサイト (<https://www.shinkin.co.jp/chunichi/>) からお申込みください。
- ・ハガキの場合、申込者さまの①郵便番号②住所③氏名④電話番号⑤希望枚数(1枚もしくは2枚)⑥2枚希望される方は同伴者の氏名をご記入のうえ、下記宛先にご郵送ください。
【宛先】〒462-0844 名古屋市北区清水二丁目9番5号 中日信用金庫 本部内「ちゅうしんコンサート」係
- ・締切日は、2026年9月25日(金)とさせていただきます。(当日消印有効)
- ・厳正な抽選のうえ、100名さまをご招待いたします。当選者の発表は、チケットの発送をもってかえさせていただきます。



ご留意事項

- ・お申込み時にご記入(ご入力)いただいた個人情報は、抽選・当選者へのチケット発送以外の目的には使用いたしません
- ・お申込みは、お一組さま1回限りとさせていただきます。
- ・未就学児は入場できませんので、ご了承ください。
- ・プログラムは変更となる場合がございます。



— であい、ふれあい、おつき愛 —

中日信用金庫

<https://www.shinkin.co.jp/chunichi/>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS